

平成26年(2014年)10月30日

国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科 プレスリリース
一般社団法人 長野県測量設計業協会 プレスリリース
土木・環境しなの技術支援センタープレスリリース

国立長野高専(環境都市工学科)学生が 土木遺産 戸草隧道 を測量します！

国立長野高専環境都市工学科、一般社団法人 長野県測量設計業協会、土木・環境しなの技術支援センターは、土木工学を学ぶ学生たちが、将来の職業を考える機会として、昨年土木学会選奨土木遺産になった戸草隧道(信越線開設時のトンネル)を測量、調査する授業を共同でおこなうこととなりました。

- 1 日時 平成26(2014)年11月6日(木) 9時30分～15時30分 (小雨決行)
- 2 場所 信濃町古間 戸草隧道 (JR 信越本線古間駅前から町道を南へ500m)
- 3 現場測量授業

長野高専では3年の学生を対象に毎年現場見学を行っています。今回は実際の土木建造物を自分たちで調査、測量し、その規格などを調べ、まとめることを通じて、土木事業における測量の重要性や歴史などを学ぶ機会をめざしています。

戸草隧道は、今から126年前 明治21年信越線が直江津から長野まで開通した際につくられた隧道(トンネル)の1つです。トンネルの内部は、切石と煉瓦でつくられています。信越本線トンネル群は、大廻隧道(飯綱町、信濃町)、坂口新田隧道(妙高市坂口新田)と戸草隧道の3つからなり、大変貴重な構造物として平成25年土木学会選奨土木遺産に選定されました。

(写真は土木学会 HP を参考にしてください。<http://committees.jsce.or.jp/heritage/node/781>)

戸草隧道などは、日本の鉄道最古の規格寸法で作られ、断面が小さかったため、S41年の電化により廃止となり、町道のトンネルとしてその後の役割を果たしています。

今回の取り組みは、県内の測量設計会社の技術者による技術指導、県内の研究者などの支援により行われます。

4 問い合わせ

◇国立長野高専環境都市工学科 : 長野市大字徳間 716

担当 : 酒井 美月 電話 : 026-295-7103 E-mail : mizukis@nagano-nct.ac.jp

◇一般社団法人 長野県測量設計業協会 : 長野市南長野県町484-1

担当 : 銭坂 治 電話 : 026-233-5078 E-mail : chosokyo@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページは <http://www.chosokkyo.jp/>

◇土木・環境しなの技術支援センター : 【事務局】長野市篠ノ井布施五明 341-7

担当 : 山浦 直人 電話 : 090-7175-5003 E-mail : yama3417@mx2.avis.ne.jp

(なお、本行事は、信濃町教育委員会の協力を得て行います)